

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に係る効果検証等について

No	事業名称	事業概要	総事業費	交付金充当経費	事業開始 年月日	事業終了 年月日	効果
1	新型コロナウイルス感染症防止対策事業	役場庁舎会議室において、各種協議会・団体の会議が町内外からの参加で開催されていることから、感染予防・拡大防止を図るため、抗菌仕様の机・椅子を購入し、コロナ禍における各種会議等開催に対応する。	1,155,000	1,150,000	R4.4.1	R4.6.24	会議室に抗菌仕様の備品を整備することで、クラスター発生を0件に抑えることができた。
2	WEB 会議システム構築事業	コロナ禍において、会議のオンライン化、住民窓口の対面時間短縮するためのデジタルサイネージによる情報提供などICT化を図り、新型コロナウイルス感染症の予防・拡大防止に努める。	1,870,000	1,870,000	R4.4.1	R4.9.13	コロナ禍における会議等の開催方法の変更に対応し、感染防止を図ることができた。
3	観光施設感染防止対策事業	コロナ禍において、海水浴場施設内に設置しているコテージにおける、除菌作業が行いやすい抗菌ソファールを整備し、利用者の新型コロナウイルス感染予防を図り、安心安全なレクリエーションを提供する。	198,000	190,000	R4.4.1	R4.5.31	コテージに抗菌ソファールを整備し、利用者の安心安全なレクリエーションに寄与することができた。
5	社会教育施設感染防止対策事業	コロナ禍において、公共施設（図書館）における社会的な環境の整備を目的として新型コロナウイルス感染及び感染拡大の防止を徹底する。	3,597,000	3,500,000	R4.4.1	R4.7.8	図書館の身障者用トイレに抗菌機能のある便器や手すり、ベビーシート等を設置。また、非接触手洗いを増設することで、クラスター発生を0件に抑えることができた。
6	興部町飲食店・宿泊業営業支援事業（上水道分）	コロナ禍において、原油価格・物価高騰等に直面し経営に大きな影響を受けている町内の飲食店・スナック・宿泊業者に対して、営業に係る上水道料金を支援し経営の継続と安定化を図る。	2,531,850	2,400,000	R4.4.1	R5.3.31	18件の事業所へ免除を実施し、事業継続を支援することができた。
7	興部町飲食店・宿泊業営業支援事業（下水道分）	コロナ禍において、原油価格・物価高騰等に直面し経営に大きな影響を受けている町内の飲食店・スナック・宿泊業者に対して、営業に係る下水道料金を支援し経営の継続と安定化を図る。	1,401,140	1,390,000	R4.4.1	R5.3.31	17件の事業所へ免除を実施し、事業継続を支援することができた。
8	一般家庭、飲食店・宿泊業以外の民間事業所支援事業（原油価格充当分）	コロナ禍において、原油価格・物価高騰等に直面し住民生活及び経営継続に及ぼす影響の緩和対策として、水道使用料の基本料金分を免除する支援を実施する。	29,499,690	26,037,000	R4.10.1	R5.3.31	17,663件へ基本料金分を免除し、事業継続及び住民生活の支援をすることができた。
9	新型コロナウイルス感染症予防対策事業（会議室分）	新型コロナウイルス感染症が未だに終息とならず、これまで感染者が発生していない状況であったが、子供から高齢者まで幅広い年代に感染者が発生しており、今後はクラスターの発生も懸念されるため、発生時及び予防等において対策本部の設置にあたり、各種関係機関との協議・連携を図るための会議室（オンライン対応含めた）を整備し、発生時の即時対応協議による拡大防止並びに予防対策を図る。	990,000	990,000	R4.4.1	R4.9.8	会議室に抗菌仕様の備品を整備することで、クラスター発生を0件に抑えることができた。

10	興部町高齢者世帯等生活支援事業	コロナ禍において、高齢者世帯及び障がい者世帯について、原油価格の高騰等による光熱水費及び食費等の支出の増嵩に対し、(1世帯 12,000 円分の商品券を配布し)、生活への影響の緩和を図る。	2,192,000	2,000,000	R4.4.1	R5.2.28	166 世帯へ商品券を配布することで、原油価格高騰等で影響を受けている高齢者世帯の支援を図ることができた。
11	新型コロナウイルス感染症予防対策事業 (病院分)	コロナ禍において、病院内の新型コロナウイルス感染予防対策として、来場者の体温測定及び簡易的な問診を行う臨時的職員を配置する。	1,520,000	1,520,000	R4.4.1	R5.3.31	臨時職員を配置し、来院者管理を徹底することで、感染拡大を予防することができた。
12	興部町販路開拓・販売促進支援補助事業	ウィズコロナ・アフターコロナを見据え、事業者自ら販路開拓を目的とした展示会・商談会等の出展に要する経費を支援し、将来における継続した経営を図るものとする。	600,000	600,000	R4.4.1	R5.3.31	6 件に支援することで、事業継続を支援することができた。
13	商工会プレミアム付商品券事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、町内消費が落ち込んでいることから、商工会が実施するプレミアム率 40% 付商品券を発行する事業に要する経費(プレミアム分)を補助し、経済の押し上げ効果と地域振興を図る。	14,119,536	13,768,000	R4.4.1	R5.3.31	4,435 万円分の商品券が町内で利用されることにより、地域経済の押し上げ効果及び地域振興を図ることができた。
18	飼料費高騰対策事業	新型コロナウイルス感染症の拡大の影響等による飼料価格の高騰によって、経営に影響を受けた町内酪農畜産農家に対し営農継続を支援する。	27,989,000	24,730,000	R4.4.1	R4.12.14	66 件に支援することで、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等による飼料高騰を理由とした離農はなく、営農支援を図ることができた。
19	マイナンバーカード普及促進事業	新型コロナウイルス感染症により停滞している町内消費の経済活性化及び物価高騰の影響を受けている生活者への支援として、国のマイナンバーカードの取得ポイントに、訴求力のある地元商店街の商品券を上乗せて付与することで、生活支援と DX 推進の基本となるカード交付率の向上を図る。	5,068,800	4,500,000	R4.12.1	R5.3.31	商品券を上乗せ付与することで、町民の購買意欲を高め需要を喚起したとともに、マイナンバーカード交付率の向上に寄与した。(交付率 66.3%)
21	一般家庭、飲食店・宿泊業以外の民間事業所支援事業(通常分充当分)	コロナ禍において、原油価格・物価高騰等に直面し住民生活及び経営継続に及ぼす影響の緩和対策として、水道使用料の基本料金分を免除する支援を実施する。	15,016,320	15,000,000	R4.7.1	R4.9.30	17,663 件へ基本料金分を免除し、事業継続及び住民生活の支援をすることができた。

※No8 と No21 は同事業